

大沼えり子氏講演会 & トークライブ

君の笑顔に会いたくて

～DJ保護司から見た若者たちの姿～

日時：2011年9月6日（火）

18:30～21:00

場所：福岡市健康づくりセンター10F

あいにふホール（福岡市中央区舞鶴2-5-1）

参加費：無料

対象者：青少年の幸せを願うすべての人

問合せ：092-731-0710（担当：知名^{ちな}）

非行を犯した子どもたちや虐待を受けた体験を持つ子どもたちが、自分らしく、将来に向かって希望を持ちながら自立していくためには、生活場所や就労先の提供、学習面での支援、心理面でのケアなど、多方面にわたる大人の支援が必要です。福岡でも様々な団体がこうした課題に取り組んでいます。まだまだ十分とは言いがたい状況にあります。

大沼さんは、保護司として、少年院に番組を提供するDJとし

て、また子どもたちの居場所づくりに取り組むNPOの理事長として、子どもたちの支援に取り組んでこられました。

今回は、日々の活動を通して見える子どもたちの現状と支援の在り方、東日本大震災後の子どもたちの現状についてご講演いただきます。

講演会後は、福岡で子どもたちの支援を行う団体の活動内容を紹介し、大沼さんを交えてトークライブを行います。



■講師紹介

大沼えり子さん

大学在学中にDJを始め、卒業後、東京、仙台を中心にシンガーソングライター、DJとして活躍。結婚後、嫁ぎ先の割烹で若女将の仕事をごなしつつ保護司として活動を始める。保護司としての活動は、2007年に『ガラスの牙』としてドラマ化されている。少年たちの更生を願い、東北地方にある少年院に向けた院内放送番組「カントリーボーイ」をDJ. Rosyとして制作し、送り続けている。少年たちの更生と自立を支援する施設を運営するNPO法人「ロージーベル」理事長。

『君の笑顔に会いたくて』（ロングセラーズ）など著書多数。

主催：非行少年更生支援ネットワーク

共催：福岡市保護司会連絡協議会、特定非営利活動法人福岡県就労支援事業者機構、更生保護法人福岡県更生保護協会、セカンドチャンス！、福岡市BBS会、特定非営利活動法人田川ふれ愛義塾、福岡子どもシェルター設立準備会、福岡県弁護士会

後援：福岡市教育委員会

トークライブ ゲストのご紹介

くどうりょう ■工藤良氏

特定非営利活動法人田川ふれ愛義塾理事長

暴走族「極連會」の総長をつとめるなど、非行に走っていたが、22歳のときに覚せい剤で逮捕されてからは一転し、かつての暴走仲間とボランティア活動を始める。平成18年、非行少年等を受け入れる「田川ふれ愛義塾」を設立し、平成21年に更生保護施設として認可を受け、現在も少年の更生のため日々活動を続けている。

著書に『逆転のボランティア』（学研）。

はしまよしのり ■橋山吉統氏

福岡子どもシェルター設立準備会代表、弁護士

弁護士として少年非行や児童虐待の問題にかかわる中で、多くの子どもたちが、行き場もなく、不安定な生活を日々強いられている現実に直面してきました。こうした子どもたちに、子どもの権利条約で保障された「安心して生活できる場所」を提供するため、福祉関係の方々と協力して、2012年に福岡初の子どものシェルターを開設することを目指して活動しています。

のぐちよしひろ ■野口義弘氏

非行少年更生支援ネットワーク

平成7年に協力雇用主を登録。自らが経営する野口石油の3か所のガソリンスタンドで、87人の非行少年を受け入れてきた実績をもち、平成22年に設立された福岡県連合協力雇用主会の会長も務める。平成23年には、「非行少年更生支援ネットワーク」を立ち上げ、非行少年を受け入れてくれる事業所の拡大に尽力している。

よしながたくや ■吉永拓哉氏（コーディネーター）

セカンドチャンス！

少年院を経験した若者たちは「人生の負け組ではない！」という信念のもと、少年院当事者のサポートをえています。当事者にとって大切なことは、ご自身の経験を人生のプラスに転換させることです。

私も少年院当事者です。同じ経験をしたからこそわかり合える仲間になれる。いつでも連絡を下さい！

メール：takubra@hotmail.com（吉永拓哉）



会場：福岡市健康づくりセンターあいれふ10F あいれふホール
（福岡市中央区舞鶴2-5-1）
☎092-751-2827